

湯本運送株式會社  
電話三十八番

米川繁  
湯本町

先崎集惠  
湯本町

# 警城自治新報

發行日 一月十五日 每月二回  
編輯印刷 箱崎義一  
兼發行人 箱崎義一  
發行所 湯本町 警城自治新報社  
電話四〇番  
紙代 一部十錢 送料共  
廣告料 五號十二字 詰一金五  
十錢 場所指定 金壹圓

## 近來の一般的思想の傾向

此の現實を識者は何と見る

近來一般の思想の傾向は一般の思想の傾向はどうか  
實に憂慮に堪えぬものがある。他より借用した  
る、こと何人も異口同音る物就中金錢は返さんでも  
に主眼する處である、けれども物買入れ代金は  
ども眞に能く其の真相を看支拂はんでよろしい、と  
究め其の原因に想ひ到りていつた状態である、それが  
之が妥當なる改善若くは誘多額の労働者を包容する炭  
導の對策を眞剣に考察しつ礦地邊に於て甚敷い現在湯  
つある者果して世に幾人あ本町あたりの浴場噂を聞い  
りや固より吾々の社會は復て見るとかうである、「どう  
難なる有機的構成であり資も困つた彼等は會計を取つ  
本主義經濟組織であり各人でも僅かに一割か二割しか  
が階級意識に目醒めつつ拂つて呉れないで皆貯金を  
ある現時に於ては人々各自したり飲食に消費して仕舞  
已を保護する心理を嚴格にふ、かういふ風では吾々は  
維持する限りに於て絶對的生ては行けないから夜逃す  
の名案の生れ出づる理由は、強盜にでもなる外仕  
あり得やうがない、が吾人方がない云々」と、宜なる哉  
は今茲に如斯學問的論議を最近湯本町には損失防衛と  
試みやうとするものではないふ消極的の目的を主とし  
い、けれども昨年警城銀行たる商業組合なる團體の生  
の休業を始めとして休銀のれ出たのも偶然ではない  
續出するや地方財界は混亂であらう。  
に陥り而して此の經濟事情吾人は銀行に相當の預金を  
を通して吾人の思想は如何持つてゐた、而もそれは吾  
なる支配を受けたであらう人の生活を極度にまで切り  
吾人の文化が低ければ低いつめて粒々辛苦後日の資に  
程事態に對する判断は表面充てんが爲の血滴の塊り  
的であり、卒直であり、極あつたのだ、それ一朝銀  
めて反動的である現に平町行の休業といふ鐘の鳴り響  
を中心とする我石城地方の

## 農村振興

折笠利一

策を考究されつゝあるは極愚言を述べやうと思ふ。  
めて喜ばしき現象である。只今の農村は生活難と云ふ  
れども其の熱れもが申譯のよりの財政整理のために苦  
ものなるを疑なきやを悲しんで居る。銀行或は資本  
しなればならぬであらう。家への借財に居る農野に  
を遺憾とする、吾人は固如何なる農村でも一戸平均  
より現代の我國社會の諸七八百圓の借財を負担して  
制度を否定するものではない。あることと思ふ。この  
方のない事として諦めねば從つて國家又は他の自治團  
在の世の中なのである、反する諸種の社會政策に付て  
對に銀行當業者はと見るとも徒らに理由なき反對を  
別段に何等の法律上の責任も負ふてゐないのである  
財の提供も法律上強要せらるる心配さへないのである  
不思議といひば謂ひ得るが人は世の有産階級が當局  
不思議でもなんでもない之施設にのみ待つことなく自  
が現代の吾々の社會に於ける進んで私財を投じて以て  
法律制度なのである、此貧民救濟等其の他の意義あ  
の事實を世の識者は何と見るとも社會的事業に奉仕せられ  
るか、吾人の思想とて何等ん事を希ふものなのである  
の理由なしに悪化するもの切に識者の猛省を促す」  
眞理である、而も吾々の物質生活に對する不安や脅威  
程吾々の思想を悪化せしむるものは他にあり得ない固  
より此の點に付ての學問上振興と云ふ言葉が使用され  
唯物論對唯心論の闘争は各政黨の主義政見などに  
り得るけれども之は今茲で數へられて政治家は盛に唱  
は問題でない、そんな抽象へてゐるが、一体どんなこ  
的理論的の考察はどうでもをすれば農村は振興出來  
よ、現に吾人の眼前に展得るか具体的の方々がなく  
開されつゝある此の社會の却て疲弊して行く農村を眺  
刮目して觀察せねばならぬはまことに遺憾に堪へな  
い其の時吾人は舊套には屬するが「衣食足りて禮節  
知る」の眞理なることを肯定せねばならぬであらう。  
晩近政府當局も與黨も他のならぬ私は最も疲弊せる本  
反對諸黨も種々なる社會政郡下の農村の振興に就て

靴下靴 高野靴店 湯本上町	警城炭礦 酒井嘉七 中野岩見 御代豊吉 清水金吾	御料理 柳屋 電話十七番	カフエー新設 勇屋旅館 電話四四番	縣會議員 山崎吉平
吳服太物 柏屋商店 内郷村綴	炭礦用諸材 鈴木辰之助	警城炭礦 橋本譽次	鈴木辰之助 警城炭礦	警城炭礦 渡邊豊助
吾妻壽し 湯本横丁	材木商 佐藤三平 電話四十三番	鈴木辰之助 警城炭礦	鈴木辰之助 警城炭礦	鈴木辰之助 警城炭礦
平町新川町 木村醫院 外科、産科、婦人科	平町公園北側下 神谷染物店 電話三二一	警城炭礦 鈴木辰之助	鈴木辰之助 警城炭礦	鈴木辰之助 警城炭礦
谷屋吳服店 電話四三七番	平町新川町 木村醫院	鈴木辰之助 警城炭礦	鈴木辰之助 警城炭礦	鈴木辰之助 警城炭礦
平町新川町 影山洋服店	平町新川町 木村醫院	鈴木辰之助 警城炭礦	鈴木辰之助 警城炭礦	鈴木辰之助 警城炭礦

夢となるか現となるか?

# 町村議改選で生む

## 各町村候補者の下馬評(其一)

### 湯本町

湯本町の中心であり、心臓となるべき場所であるべきに目下一名の町議なきは、異様の感がある。今度如何に進展すべきか、井坂千代松、若松修助、木村順平、富樫勝秀、鈴木康平の諸氏を数へらるも果して誰か公認の立候補するか馬の由尤も興味を以て見られる。

◎上町 現町議上川才松、宮本政造、若松忠兵衛の三氏あり何れも再起の意なきにあらざるべく、尙比佐賢司、佐藤徳兵衛氏の呼聲も高い。

◎横町 小井戸大次、若松利惣次氏何れも出馬するに利あるが、高木晃又野心満々たるものがあると言はれる。

◎裏町 現町議は鯨岡誠祐、菅波駒之助、木村徳三郎の三氏あり尙鯨岡賢司氏の立候補も疑ひのない事であらう島崎三五郎氏も亦呼聲望むものである。

◎入山 現今吉田宗雄、鯨岡憲道、松繁莊一、大貫經次の四名なるも新たに比佐源造氏の噂も高い。

◎櫻木町 前町長高木己同村にては今回は減員條例

之吉氏出馬の聲あるも果して立つや否や

◎商業組合 現町議石川徳壽氏再選されるらしい

◎辰之口 岸清吉は再選するや否や長岡義守氏の立候補は確實と言はれる

◎磐城炭礦 現町議濱崎善三郎氏の再選

品川白煉瓦 洲川愛造出馬の由

◎榮田 現町議渡邊長作、小野忠三氏の二名なるも小野氏は再選を断念する由渡邊氏亦然り而して氏は周囲の關係上再起を餘儀なくされべく矢吹佐市氏新たに立候補の模様

るも再起せず、國井藏太亦普選第一回の選挙は實に目ある、記者の聞知した大を積み従業員は他炭坑に於て排斥を受けつゝある所謂赤組なるものも来るものは喧かましい、何しろ今迄と切迫と共に候補者の顔振れは選挙規則も違ふ選は漸次明かになるであろう

### 上湯長谷

◎上湯長谷 民家の側にては、村議大和田隆介隱退すべく野木左太郎、志賀清の噂あり、會社關係よりは村議、會田政次郎勤務の關係上再起せず、若松總太郎里見榮吉、兩氏立候補し他に鈴木辰之助、野木己之吉の立候補を傳へられて居る

◎下湯長谷 現村議織内才吉、久田克位の兩名にして共に再選の意志なきも周囲の關係上果して如何になるか、大平佐八馬の立候補も傳へられる

◎西郷 金成仙藏、磯上傳再起あり他に柴田彦次郎、藤田善吉の呼聲も専らである

◎下船尾 現村議酒井秀吉、吉田陟の二名にして酒井秀吉、小野右京、酒井嘉七の呼聲が高い

◎長孫 箱崎恒彌名乗を揚げるらしい

◎岩ヶ岡 始終紛〇あり一致せざる爲め種々のうはさあるも、岩並政雄、御代利平の内一名を推薦する様になるか

◎馬玉 國井縫治現村議な

梅は盛り桃の蕾もふくらんで櫻も遠からぬ時節となつた、蛙も喧しく鳴くも近らソグロ、冬籠りか浮きくするの無理もな

い、人間は一体政治的動物といはれる、愾氣とカサ氣と慾氣のないものはない

別けて新しい事や色々變つた事を好く、五月六月にか議員を選ぶには是非よく其人の手腕力量才能に四味を知らぬ卑しい人になら

格を調べて、町村民各々が自分の代理人として十分信じて得る人を選ばなければ示して貰ひたい、

左すれば幾分は自分達の意見を代表するものを出し得る

を代表するものを出し得る

を代表するものを出し得る

を代表するものを出し得る

を代表するものを出し得る

を代表するものを出し得る

### 選挙漫談

#### 杉山炭坑

##### 人間味の多い坑主

石城郡内郷村白水杉山炭坑各々業に安んじて働いて呉れた、來四月十五日山神祭に全部上下の區別なく大なる事に至つた、折笠氏の功績と共に大に推賞するに足る美譽である。

印刷物の御用は

株式会社甲子堂へ

磐城湯長谷

格を調べて、町村民各々が自分の代理人として十分信じて得る人を選ばなければ示して貰ひたい、

左すれば幾分は自分達の意見を代表するものを出し得る

を代表するものを出し得る

### 精華裁縫女學塾

#### 村直營となる

全校は四年前本郡入遠野村折笠利一氏の創立にかゝり爾來熱心に其發展をはかり功空しからず、生徒数は七十四名益々隆盛を加へ村内の私益多大なるものがあつた、此度全町會一致全熱を直接村に於て引継ぎ經營する事になつた、折笠氏の功績と共に大に推賞するに足る美譽である。

印刷物の御用は

株式会社甲子堂へ

磐城湯長谷

格を調べて、町村民各々が自分の代理人として十分信じて得る人を選ばなければ示して貰ひたい、

左すれば幾分は自分達の意見を代表するものを出し得る

を代表するものを出し得る

### 町村會議員選

梅は盛り桃の蕾もふくらんで櫻も遠からぬ時節となつた、蛙も喧しく鳴くも近らソグロ、冬籠りか浮きくするの無理もな

い、人間は一体政治的動物といはれる、愾氣とカサ氣と慾氣のないものはない

別けて新しい事や色々變つた事を好く、五月六月にか議員を選ぶには是非よく其人の手腕力量才能に四味を知らぬ卑しい人になら

格を調べて、町村民各々が自分の代理人として十分信じて得る人を選ばなければ示して貰ひたい、

左すれば幾分は自分達の意見を代表するものを出し得る

を代表するものを出し得る

### 共同主義の金融機關僅かな掛金で纏る資金湯本無盡をお進め致します



◆良品廉賣に勝る商略なし

磐城セメント會社特約店

和洋銅鐵 釜屋商店

確實敏捷は釜屋の生命なり

醬油味噌鯉節

山崎合名會社

酒類罐詰食料品

花井の大平酒造店

都醉の譽

逸郷の醸造元

清世界吉清水屋

磐城小名濱

洋服の御用なら!!

平町の正札堂洋服店

安價で工合のよいことが定評

福島縣石城郡内郷村白水

五十嵐炭礦不動澤鑛業所

平出張所 平町 電話七二四番

浪花炭礦

佐藤留藏 内郷村白水

磐崎炭礦

礦主 戸部光衛

若松炭礦

鑛主 若松總太郎

鹽屋吳服店

電話五十八番 打綿製造所 工場 湯本町天王崎

内郷村

野木龜之助

土木建築請負業

吉龜工業所

吉松龜吉 郡山市 電話四六九番

土木建築請負業

丸山組

平町 電話六二二番

土木建築請負業

只野忠康

平町 南町

土木建築請負業

中山吉之助

植田町

土木建築請負業

大平組

代表社員 大平又太郎 代表社員 大平三郎

磐城炭礦株式會社

糧食部取扱所湯本出張所

電話六七四番

杉山炭礦

杉山今朝吉

内郷村白水

土木建築請負業

前澤文太郎

平町 電話二七二番

土木建築業

猪狩菊三郎

助産婦

猪狩アサ 平町田町 電話四七三番

土木建築業

荒川銀次

平長橋町

磐城炭礦株式會社 土木請負業

御用 澁澤鶴松

内郷村 宮

土木建築請負業

赤塚兼助

電話六一番

土木建築業

福田寛司

草野村

湯本運送株式會社 義守米川 人事紹介業